

## 第1回下野市南河内地区学校給食検討委員会 会議録

- 1 日 時 平成30年7月25日(水)午後2時05分～午後3時35分
- 2 場 所 下野市役所3階 教育委員会室
- 3 出席委員 委員長 石嶋和夫 副委員長 日下田英彦  
委 員 本田泰斗・齋藤好子・高山信夫・伊藤誉  
谷田部二三子・宍戸恵美・柴瑞穂・上野保久
- 4 欠席委員 齋藤仁志・渡邊欣宥
- 5 出席職員 教育長 池澤勤  
教育次長 坪山仁  
教育総務課長 小谷野雅美  
教育総務課 古橋栄一・高山倫宏  
教育総務課教育施設整備室長 伊澤仁一  
教育総務課教育施設整備室 荻原孝裕  
学校教育課長 海老原忠  
学校教育課 岡本直美
- 5 傍 聴 人 な し
- 6 議 題
  - (1) 会議運営に関する確認事項について
  - (2) 下野市南河内中学校区義務教育学校整備基本計画(概要版)について
  - (3) 検討委員会のスケジュールについて
  - (4) 下野市の学校給食実施状況について
  - (5) 学校給食調理場の課題について
  - (6) 学校給食の運営方式について
  - (7) その他

石嶋委員長	議題（１）会議運営に関する確認事項について事務局から説明をお願いします。
古橋教育総務課長補佐	会議の公開・会議録の作成方法について説明を行う。
石嶋委員長	ただいまの確認事項について、ご意見・質問等がございましたらお願いします。（特になし）
	それでは皆様ご了承ということによろしいですか。ではこの確認事項に基づいて運営していくということによろしくお願いします。
海老原学校教育課長	続きまして、（２）下野市南河内中学校区義務教育学校整備基本計画（概要版）について事務局の説明をお願いします。
	南河内中学校区義務教育学校の整備基本計画の目的・給食施設に関する項目について説明を行う。
石嶋委員長	ただいま、南河内地区の学校給食施設について考える上で必要となる、義務教育学校の整備計画についての説明がありました。何か質問がございましたらお願いいたします。（特になし）
	特になければ、次に進めてよろしいでしょうか。
	それでは（３）検討委員会のスケジュールについて、事務局の説明をお願いします。
古橋教育総務課長補佐	今後の検討委員会の開催予定回数・内容について説明を行う。
石嶋委員長	ご説明いただいた今後のスケジュールについて、何か質問がありましたらお願いします。
日下田副委員長	今年度５回実施予定の会議について、おおよその日程はわかりましたが、会議の時間帯はどのようになっているかお示してください。
高山教育総務課副主幹	８月２７日の第２回検討委員会については、午後に各学校の給食室及び給食センター施設の見学を予定しております。複数の学校を見学する予定ですので、時間も２・３時間程度はかかると考えています。詳細については改めてご連絡いたします。
	また、第３回以降の会議については、なるべく皆さまが参加できる時間帯を考えています。今回は午後２時から設定させていただきましたが、皆様に参加しやすい時間についてご意見があればお聞かせください。
高山委員	午後２時という時間は、仕事上、中途半端な時間であり、半日まるごとつぶれてしまいますので、できれば午後なら１時から、もしくは夕方や夜などの開催がよろしいかと思えます。
伊藤委員	今日の会議の終了時間もわからなかったので、会議の開催時間だけでなく、終了時間も示していただきたいと思えます。会議に出席する上で、終了時間は重要だと思えます。
小谷野教育総務課長	会議の時間は、毎回１時間半から２時間程度で実施していきたいと考えています。
高山委員	私はPTA代表で参加しているのですが、都合が悪い場合は、他のPTAの方に代理出席をお願いすることは可能ですか。
小谷野教育総務課長	報酬をお支払いするので、代理出席はご遠慮ください。
石嶋委員長	都合の悪い場合は、欠席していただいてもやむを得ないということによろ

小谷野教育総務課長 石嶋委員長 宍戸委員	しいですか。 欠席もやむを得ないと考えます。 開催時間については夕方4時や6時からの開催でいかがでしょう。 学校栄養職員である私としては、仕事が終わってからの出席の方がいいのですが、勤務時間外での出席が可能なのかわからない状況です。
石嶋委員長	それでは午後3時くらいからの開催ではいかがでしょう。3時から開始して極力1時間半ぐらいで収めるということではいかがですか。
本田委員 小谷野教育総務課長	質問ですが、会議の日時はいつまでにご連絡いただけるのですか。 できれば、次回の会議日程ということで、会議の際にお知らせできればと考えております。今回であれば第2回、第2回ときには第3回の日程をお知らせするということになります。
石嶋委員長	他にご意見がなければ会議は午後3時開始ということでよろしいでしょうか。また、次回の会議はそのときに日程をお知らせするという形でよろしくお願いいたします。
伊藤委員	再度確認しますが、PTA代表の場合の代理出席は不可ということではよろしいですか。
小谷野教育総務課長 伊藤委員	どうしても都合がつかない時は欠席でお願いします。
石嶋委員長	了解しました。 それでは議題の(4)下野市の学校給食実施状況について、事務局から説明をお願いします。
高山教育総務課副主幹	学校給食提供までの一連の流れ、調理食数、運営方式、施設の建築年度、面積等について説明を行う。
石嶋委員長	ありがとうございました。ただいまご説明いただいたところで、ご質問・ご意見はございますか。 ちなみに、調理施設の現状の中で説明があったドライシステム・ウエットシステムについて、ほとんどの学校が、調理場の床を濡らし、細菌が発生しやすい状況で作業するウエットシステムではなく、床が乾いた状態で作業するドライシステムということですが、ウエットシステムの学校はあるのですか。
高山教育総務課副主幹 宍戸委員	承知している範囲では、ありません。 正確に申し上げますと、施設としてはウエットシステムですが、水をまかないドライ運用を行っている学校もあるのが現状です。古い学校は施設がドライシステムになっておらず、以前は床を濡らして作業していました。しかし、衛生上、好ましくなく、また水をまかなくても調理員達が十分に作業できるようになってきていることから、改築していない施設は、全てドライ運用していると思います。国の基準でもウエットシステムの施設であってもドライ運用をするようになっていたと思います。
石嶋委員長	その他、皆さまから質問はございますか。(特になし) それでは(5)学校給食調理場の課題について、事務局より説明をお願いいたします。
高山教育総務課副主幹	南河内地区学校給食調理場の課題(施設・調理器具の老朽化、アレルギー

石嶋委員長	対応エリアの確認等) について説明を行う。 何かご意見・ご質問がございましたらお願いします。 説明の中で、調理器具の故障の発生が問題とありましたが、実際に調理器具の突発的な故障が発生したことはありますか。
柴委員 谷田部委員 石嶋委員長	南河内第二中学校では、今年度、既に、食器乾燥機が壊れました。 祇園小学校においても、牛乳保冷庫と冷凍庫が壊れております。 調理器具の故障は早急な対応が必要なだけに大きな問題になってきますね。
高山委員 柴委員	調理場で殺菌剤などの薬剤をまいたりすることはあるのですか。 業者による作業を年3回行います。また、毎日の調理作業が終わってから、自分達で塩素等を使い床を拭いています。
石嶋委員長	プロがやるときと自分達でやるときがあり、自分達は毎日行っているということですね。 そのほか何かございますか。(特になし) それでは、最後の議題になります。(6) 学校給食の運営方式について事務局の説明をお願いします。
古橋教育総務課長補佐	学校給食の運営方式(自校・センター・親子方式)の内容、メリット・デメリットについて説明を行う。
石嶋委員長 高山委員	何かご意見・ご質問がございましたらお願いします。 今この場で、今南河内中学校区はどの方式がいいという意見は述べない方がよろしいですか。
石嶋委員長	はい。実態を見るなど、今後のスケジュールに従って検討し、最終的に、この3つの運営方式の中でどれが好ましいかということ、義務教育学校だけでなく、南河内第二中学校区も含めた地区全体として考えていただくことになると思います。
宍戸委員	ちなみに質問ですが、センター方式をとっている国分寺地区の学校では、配送された給食の配膳は、エレベーターで各階の教室に運んでいるのですか。 元々エレベーターがある学校については、エレベーターをそのまま使っています。配膳室に給食をトラックで運び込み、コンテナを降ろして、エレベーターで各階に上げています。
石嶋委員長 宍戸委員	それを準備するのはどなたですか。 委託業者で配膳員を配置しています。大きな学校では、トラックを運転する配送の方も配膳を手伝っています。
石嶋委員長	他市の親子方式の学校では、4時間目に手の空いている教職員が配膳準備を行っているところもありましたので、配膳員を市で手配しているのはいいことだと思います。
高山委員	県外のある市では、自校方式で実施している学校の評判がよく、先生がそこに異動希望を出すという話を聞きました。私としては自校方式に賛成なのですが、センター方式では給食が冷めてしまうということはないのですか。
宍戸委員	給食には二重食缶という冷めにくいものを使っていますので、逆に自校方式の学校より冷めにくいという意見を先生方から伺っています。

高山委員	そのような器具があるのですね。国分寺地区が自校方式からセンター方式に切り替わったときの評判はどうだったのですか。
宍戸委員	国分寺給食センターに来て3年目なので、当時のことは詳しくわかりませんが、現時点においては、他から異動してくる先生の中には、給食センターの給食はおいしくないというイメージを抱いてくる方もいるようです。現実的には、国分寺学校給食センターの給食はおいしいというお話をいただいていますので、自校方式とセンター方式の差というものはそれほどないと、私は思っています。
高山委員	市内のある小学校で給食調理業者に委託になったときに、味が変わったという話も聞きました。
石嶋委員長	味というのは検討の上でも大事な要素ですね。
宍戸委員	給食調理業者の調理員は経験のない方が調理に入る場合があるからだと思います。
石嶋委員長	各運営方式にも一長一短があります。アレルギー対応や規模なども含めて考慮が必要ですね。
宍戸委員	アレルギー対応については、施設よりも、栄養士配置の影響の方が大きいと思います。施設が充実していても、栄養職員が配置されていなければ、アレルギー対応の仕方も変わってきます。
石嶋委員長	栄養職員の配置基準はどのようなものなのでしょうか。
宍戸委員	基準では550食以上の学校に1名、それ以下については4校に対して1人配置ということになっています。南河内地区を給食センター化すると、計算上、下野市内の栄養職員は減ってしまいます。
石嶋委員長	いろいろな角度から検討する必要がありますね。
上野委員	国分寺学校給食センターでは、1,000食以上作っているのですが、アレルギー対応件数も多いと思いますが、1人で対応しているのですか。
宍戸委員	委託の給食調理業者の調理員の内、2名を常にアレルギー対応者として固定しています。そこに私と市の臨時栄養士が入り、合計4名で現在アレルギー対応を行っています。
上野委員	センター化により人数が増えるとアレルギー対応が難しくなると思ったのですが、対応はできているということですね。
宍戸委員	はい。
石嶋委員長	これから検討していく中で何かございましたら、皆様それぞれのお立場で、忌憚のないご意見をいただきたいと思います。 その他、事務局から何かございましたらお願いします。
古橋教育総務課長補佐	次回、第二回委員会の日程について説明を行う。 (次回は8月27日月曜日 午後2時から)
石嶋委員長	それでは、本日の会議を終了いたします。